

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】令和 4 年 5 月 31 日(2022.5.31)

【公開番号】特開 2020-192794(P2020-192794A)

【公開日】令和 2 年 12 月 3 日(2020.12.3)

【年通号数】公開・登録公報 2020-049

【出願番号】特願 2019-101548(P2019-101548)

【国際特許分類】

B 4 1 J 2/32(2006.01)

B 4 1 J 2/325(2006.01)

B 4 1 J 25/304(2006.01)

B 4 1 J 25/316(2006.01)

【F I】

B 4 1 J 2/32 C

B 4 1 J 2/325 A

B 4 1 J 25/304 F

B 4 1 J 25/316

10

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 5 月 23 日(2022.5.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

インクリボンを用いて記録媒体に印刷を行う印刷装置であって、
記録媒体に接触している前記インクリボンを加熱して印刷を行うサーマルヘッドと、
前記サーマルヘッドを保持するホルダと、
前記印刷装置に装着されている前記ホルダが保持する前記サーマルヘッドと前記インクリボンとが接触する印刷位置と、前記印刷装置に装着されている前記ホルダが保持する前記サーマルヘッドと前記インクリボンとが離間している退避位置と、に前記ホルダを移動させる操作を行うための第 1 の操作部と、
前記退避位置にある前記ホルダが保持している前記サーマルヘッドを、所定の軸を中心に回転させ、前記ホルダに対する前記サーマルヘッドの角度を変更する操作を行うための第 2 の操作部と、
を有することを特徴とする印刷装置。

20

30

【請求項 2】

前記第 2 の操作部は、前記ホルダが前記退避位置にあるときには露出し、前記ホルダが前記印刷位置にあるときには露出しない、
ことを特徴とする請求項 1 に記載の印刷装置。

40

【請求項 3】

前記第 1 の操作部は、
前記ホルダが前記印刷位置に位置するときに前記インクリボンを備えるリボンカートリッジの着脱を規制し、前記ホルダが前記退避位置に位置するときに前記リボンカートリッジの着脱を可能にする、
ことを特徴とする請求項 1 または請求項 2 に記載の印刷装置。

【手続補正 2】

50

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

本発明の印刷装置は、インクリボンを用いて記録媒体に印刷を行う印刷装置であって、記録媒体に接触している前記インクリボンを加熱して印刷を行うサーマルヘッドと、前記サーマルヘッドを保持するホルダと、前記印刷装置に装着されている前記ホルダが保持する前記サーマルヘッドと前記インクリボンとが接触する印刷位置と、前記印刷装置に装着されている前記ホルダが保持する前記サーマルヘッドと前記インクリボンとが離間している退避位置と、に前記ホルダを移動させる操作を行うための第1の操作部と、前記退避位置にある前記ホルダが保持している前記サーマルヘッドを、所定の軸を中心に回転させ、前記ホルダに対する前記サーマルヘッドの角度を変更する操作を行うための第2の操作部と、を有することを特徴とする。

10

20

30

40

50